

月華



新型コロナウイルス感染症の入居者感染発生について

この八月に一階ユニットにてご入居者二名、職員三名の集団感染が発生しました。コロナ禍以降二年半、対策を講じて何とかご入居者への感染を防止してまいりましたが、この第七波の猛威は防ぎきれませんでした。七月以降、職員の家族の感染が頻発し、毎日のように濃厚接触者に特定された連絡、感染した連絡がありました。潜伏期間での感染拡大の可能性を踏まえ、職員は防護服を着用して介護を行い、度重なるご入居者・職員のPCR・抗原検査などを行い感染拡大防止に努めてまいりましたが、八月末についてご入居者を含めた集団感染が起こった次第です。

感染されたご入居者二名のうち、一名は症状も軽く施設内で療養されましたが、もう一名は医療対応が必要なご状態でした。入院加療が必要な状態にも関わらず、行政・保健所を通じた手配も遅延する状況で、改めて病棟数のひっ迫だけでなく、救急車、救急隊員の不足により重症患者であっても厳しい対応を迫られる現状を目の当たりにしました。幸いにも、入院できその後の経過も良好で療養期間満了に伴い元気につきかげ苑に復帰されました。職員も皆軽度の症状にて、現在は復職し勤務に励んでおります。

猛威を振るった第七波も沈静化している昨今、京都は秋の行楽シーズンでの観光客が溢れかえる事でしょう。世間はウィズコロナに移行しておりますが、医療機関や我々のような高齢者介護事業者は二年半前からずっとゼロコロナで日々を過ごしております。

ご入居者、ご家族、関係者の皆さまには大変なご負担、ご心配をお掛けしましたことお詫びを申し上げますと共に、多大なるお気遣いをいただきましたこと心から感謝いたします。一刻も早いコロナ禍の終焉を願います。引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

(介護部統括主任 奥田昌也)

孟蘭盆法要

つきかげ苑関係物故者法要

八月二日、浄土宗大本山清浄華院 飯田実雄法主台下の後援のもと孟蘭盆(うらぼん)法要を行いました。

孟蘭盆はサンスクリット語のウラバンナの音写語で倒懸(とうけん(逆さ吊り))という意味になります。仏教では倒懸は苦しみのことであり「孟蘭盆経」という經典には、餓鬼道に堕ちてしまった祖霊の苦しみを救う教えが説かれています。日本では飛鳥時代から祖霊の慰霊行事として、孟蘭盆法要が行われているようです。一般には「お盆」の呼び名で馴染みが深いかと思えます。因みに、この時に祖霊に供養を捧げる習俗が、現在では「お中元」となっています。



つきかげ苑では、亡くなられたご入居者や当苑と所縁のあった方々の供養法要として毎年行っております。今年も清浄華院の大殿で密にならぬよ

う感染対策を講じ、三十名を超すご遺族にご参列いただきました。ご家族からは「お世話になった職員さんと話をしていると、母の思い出が溢れ出てきた。母に会えたような感覚になり、切なくも懐かしく朗らかな気持ちになった」と感謝のご感想を頂きました。当苑は人との繋がりを大切に「共生思想」を理念に掲げています。孟蘭盆法要がご家族と施設職員が再会する機会となっております。故人について語り合い、ご縁を大切にしていきたいと思えます。



祝米寿

百寿、米寿、喜寿を迎えられる方の敬老表彰を例年行っておりま
す。今年度は米寿二名
のお祝いを、感染対策
を施しながら、ご家族
と共にいたしました。

以前、つきかげ苑で
皇寿（百十一歳）を迎
えられた方も仰ってい
ましたが、長生きの秘
訣はくよくよしないこ
と。ストレスを溜めな
い生き方、是非とも学
ばせて頂きます。

長生きの秘訣は？



米津 千恵子さん

野村 弘子さん

くよくよしないこと。
そして、好き嫌いせず
何でもよく食べること。
嫌いなものはありません！

普段のご様子



ご入居者の皆さんの良い表情を集めました！
レクリエーションを楽しんでいただけている様です。
ご家族様も一緒に参加できるようになるのは、まだまだ先かも
しれませんが、早くその日が来るのを心待ちにしています。



新入居者のご紹介



一階にご入居された下間禮子さんは、とてもお茶目でユーモアのある方です。ガーデニングがお好きで、よく庭の手入れをされていたそうです。

気遣いがあり、とても謙虚な性格の中川美和子さんは一階にご入居されました。毎日の日課である計算ドリル、塗り絵を一生懸命されています。

二階のふじユニットにご入居された中井ふみゑさんは、お話し好きでとても笑顔が素敵です。自分で何でもやろうとされる元気な方です。

三階のはすユニットにご入居された吉田晴さんは、小学校の教諭をされています。厳しい先生であつたそうですが、今はとても穏やかな表情をされています。

要望受付

令和四年七月上旬から十月下旬に、ご入居者及びご家族から頂きましたご要望は四件となります。

ご要望の内容は「好きな歌手がいるので、ユーチューブで聞かせてやってほしい」「洋裁をさせてほしい」「母はじつとしてゐるの嫌いなので出来ることは何でもやらせてほしい」とご家族から余暇時間の過ごし方についてのものが三件。

「食事が味気ないので焼き魚や冷奴には醤油をかけてほしい」とご入居者から食事に関するものが一件でした。

頂戴しましたご要望などにつきまして、ケアプランの立案や各種委員会、フロアミーティングなどで検討し、ご入居者の生活がより豊かになるように努めてまいります。

各行政機関の要望受付窓口（市・区・国民健康保険団体連合会）及び第三者委員（地元学区民生委員など）へのご相談もご利用ください。

つきかげ苑理念

私たちは、自立支援・自己決定・生活の継続性・個性を大切にします。「共生（ともいき）」思想に基づき、利用者本位の明るく、楽しく、やすらぎのある施設づくりに努めます。

編集後記

昨日までは暑い暑い、今日は寒い寒い。年々気候が極端になってきているのを感じてはいましたが、今年はさすがに驚きました。通勤途中、肩をすくめて歩いている多くの人を見かけました。私もその中のひとりです。

自然災害、世界規模での気候変動など四季の移り変わりを感ずる事も難しくなってきました。ここ最近、「昭和」という言葉を見聞きすることが多いです。「令和」に比べれば未成熟な時代ではあつたかもしれませんが、生きにくさを感じる昨今、おおらかで活気に満ちた時代を懐かしむ声が多いのではないのでしょうか。昭和を生き抜いたお年寄りはどう感じていらっしゃるのでしょうか。